

# エスペラント ★

Verda Placo 2013 aŭgusto-septembro

みどりのひろば 2013年 8-9月 N-ro 23

Harima Esperanto-Societo (はりまエスペラント会)



サギソウ (鷺草、姫路の市花)

Sagiso. la urba floro de Himeji

学名 *Habenaria radiata*

-kopiita de Wikipedia-

## 第 18 回ひめじ国際交流フェスティバル開催

2013 年 10 月 27 日（日曜日）

午前 10 時から午後 3 時まで

**姫路 大手前公園に 皆さん集合しましょう。**

昨年は展示中雨に降られました。終了間際にやみましたが、このような悪天候にもかかわらず、用意した折り紙の花 120 個は午前中になくなりメッセージカードや「花とゆめ」掲載の「僕らは楽園でむすばれる」のなかの例文を通じて、エスペラントを説明しました。（写真：昨年の模様）



今年もいくつかの掲示物配布物を用意します。すこし、インパクトを出すためのディスプレイもかんがえています。ここ数年少しずつ説明を聞く人もふえてきているように思われます。特に今回は来年、46 年ぶりに姫路での関西エスペラント大会をひかえています。

絶好のチャンスです。これを機会にエスペラントの普及と仲間増やしががんばろうではありませんか。

是非、大手前公園まで 足を運んでください。（多田龍二）

## 関西大会第 2 回実行委員会報告

### 大会テーマとシンボルマーク決まる

9 月 12 日午後、イーグレひめじの第 2 会議室で開催しました。出席は、稲田、大前、佐野、多田、塚本、中川、中村、馬場、藤井、三鍋、峰、山岸、吉田、木元（KLEG 大会担当理事）、前川（記念スタンプと記念のフレーム切手作成のため参加）の 15 人。用意した資料、テーマとシンボルマークの案、Informilo 項目の検討案と予算案に基づいて相談しました。

#### 1) 大会テーマ

**「歴史と文化のまち姫路にエスペラントの風を！」**

**Esperante en la urbo Himeji, historia kaj kultura!**

## 2) シンボルマーク

「しろまるひめ」をあしらった図案に決定。「しろまるひめ」の使用は、フレーム切手に使うことを含めて、申請すれば許可されることを、姫路観光コンベンションビューローで確認)。

## 3) 海外からの gastoj

アジアのエスペランチストを招待する件は、KLEG 国際部に一任)。

姉妹都市のエスペランチストにも知らせている。さらに、来日予定の文通相手があれば、大会の時期に来てもらうことを呼びかけてもらう。

## 4) 国内在住の外国人 gastoj

学習書の音声吹き込みをされた、ポーランド出身のアレキサンドラ綿貫さんを候補に。夫の綿貫健一郎さんとペアの条件で交渉する。綿貫さんは、『はだしのゲン』のポーランド語訳を出版した人。公開講演以外に、公開講座の講師も依頼したい。

## 5) 音楽番組

子どもたちにエスペラントの歌を歌ってもらうことができないか、知り合いに打診する。また、希望者があれば、大本にあるミュージックベルを使うことができる。ただし、毎週1回の練習が3か月ぐらい必要。(吉田さん)。また、講演などの間に、Muzika Paŭzoとして、楽器演奏をしてはどうか。

## 6) 交流の実演

外国との交流の実例として、インターネットのスカイプの実演を検討する。そのため、多田さんが、11月広島で開催される中国四国大会に参加して、調査する。

## 7) Bankedo

会場の候補は、「ミレ」「三日潮」など。会場を下見する(吉田さん)。

## 8) その他

行事保険に入る必要はないだろうか?(中道さんに確認する)。

予算案は、木元さんから10月のKLEG理事会に出してもらう。

(文責 峰)

**次回：11月7日(木)午後2時～5時。セミナー室D(日変更)。**





## 関西大会の公開番組について

### ★公開番組とは

関西大会では、一般市民にエスペラントのことを知ってもらおうと、無料の公開番組があります。2時間前後の入門講座、日本語での講演、日本語への通訳付きの外国人エスペ

ランチストによる講演などです。

### ★講演のテーマは「柳田国男」

日本語の公開講演として、地元姫路に関係があり、そしてエスペランチストでもあった民俗学の父と呼ばれる柳田国男を取り上げることになり、民俗学研究者で、エスペランチストの研究をしている大阪観光大学の橋弘文教授に依頼して快諾を得ました。テーマは「柳田国男とエスペラントの人びと」の予定。橘さんは、庶民の生活を調べる民俗調査の中で、庶民のエスペラントを使った民際交流に興味を抱かれて、これまでに「山代温泉のエスペランティスト」「日本語を母語とするひとが、どのようにしてエスペランティストになったか」など、ユニークな切り口で論文を執筆されています。

### ★柳田国男について

柳田国男（1875～1962）は、『遠野物語』で知られた民俗学の創始者で、文化勲章を受けた人です。生まれは姫路市北の神崎郡福崎町で、同町には「柳田国男・松岡家記念館」があります。記念館に移築保存されているその生家は、柳田が「日本一小さな家」と自称したもので、そこから民俗学への志が生まれたといわれています。その柳田国男は熱心なエスペランチストでもありました。戦前の国際連盟（Ligo de Nacioj）勤務のためスイスのジュネーブに滞在した時には、現地のエスペラント会 Stelo の集まりに参加して交流し、帰国後は日本エスペラント学会の理事を務めました。



### <参考>柳田国男とエスペラントに関する図書

岡村民夫・佐藤竜一著『柳田国男・新渡戸稲造・宮沢賢治 エスペラントをめぐる』(イーハトヴ・エスペラント会, 2010)

柳田國男の生家（兵庫県福崎町）

### ★その他の公開番組について

外国のエスペランチストによるエスペラント講演者には、KLEG 国際部が関東エスペラント大会と共同でアジアの青年を招待する計画です。

また、大会独自で、国内居住の外国人エスペランチストを招くことを検討中です。入門講座の講師には、教え方に定評のある方に来ていただきたいと思っています。



(2013年9月9日，峰芳隆)

### 海外への大会参加呼びかけ

姫路の姉妹都市，オーストラリアのアデレードのエスペランチストに呼びかけのメールを発信したところ、「みんなに知らせる」と返事がありました。今後も連絡を継続したいと思います。(峰芳隆)

Karaj samideanoj,

Hodiaŭ mi skribas al vi pri nia kongreso, kiu okazos venontjare en nia urbo Himeji, la ĝemela urbo de Adelajdo. Ĝi estas la 62a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo inter la 31an de majo kaj la 1a de junio en 2014.

Himeji estas fame konata urbo de la mondkultura heredaĵo "Kastelo Himeji", kiel vi bone scias. La urbo troviĝas 50 km okcidente de Kobe kaj survoje al Hirosima; kaj tiel tre oportuna loko ankaŭ por turismi. Bv. diskongi ĉi tiun novaĵon al viaj membroj. Se iuj el vi bonvolus partopreni la kongreson, ni tutkore bonvenigos ilin kiel niajn gastojn.

Kun elkoraj salutoj kaj antaŭdankoj,

*Mine Yositaka* por Harima Esperanto-Societo

Notoj: "Kansajo" estas esperantigita vorto por "Kansai", distrikto de Kobe, Osaka, Kioto, Nara, k.a. La kongreso estas jarkunveno de KLEG (<http://kleg.jp/esperanto.htm>), kiun aliĝas ĉiujare almenaŭ 200 esperantistoj. "Harima" estas tradicia nomo por regiono de Himeji kaj ĝia ĉirkaŭo. -----

Estimata Mine,

Dankon pro la bona novaĵo. Certe mi diskonigos vian eventon inter samlandanoj miaj.

*Max Wearing*

## Vortoj de kongreso Parto 1

### 大会用語 その1

#### 大会準備編

informilo	大会案内書
aliĝilo	参加申込書
kvitanco	領収書（証）
aliĝinto	参加申込者
morala aliĝo	不在参加
kongreso	大会
kongresejo	大会会場（全体）
halo	ホール
kongresanoj	大会参加者

#### 大会番組（programo）編

bankedo	懇親会（バンケード）
ekskurso	大会観光（エクスクルソ）
gaja vespero	演芸の夕べ（ガーヤ・ベスペーロ）
kongresa libroservo	大会書店
fakkunsido	分科会（= fakaj kunsidoj）
konkurso	コンクール
publika prelego	公開講演
publika kurso	公開講座
malferma soleno	開会式
ferma soleno	閉会式
antaŭkongreso	大会前行事
postkongreso	大会後行事

※ programo は番組全体。

※ 個別番組プログラムは programero

## はりまエスぺラント会の懇親会

12月26日(木) 11時半～14時。場所は「三日潮ダイニング」で。Bankedoの会場下見を兼ねて。会食中心になるので、ザメンホフ祭ではなく、姫路と加古川に分かれて集まっている会員の、大会に向けての懇親会とする。なお、神戸との合同ザメンホフ祭は、今年神戸が当番。

## 神戸・はりま合同ザメンホフ祭は、

12月8日(日)、三宮の青少年会館です。

神戸エスぺラント会事務局 中道民広

## 西脇の情報誌「ボナンタゴン」

中村雅子さんから、姫路の「キャスパホール」行った時、同封の「ボナンタゴン」という冊子を見つけましたと、その冊子を送っていただきました。兵庫県西脇市の市立音楽ホール、アピカホールの情報誌「ボナンタゴン」です。その表紙の題字と裏表紙の一部分を紹介しますが、「ボナンタゴン：こんにちわ(エスぺラント語)」とあります。もちろん bonan tagon ですね。エスぺラントを学習した人であれば、おそらく、「ボーナン・ターゴン」と表記すると思いますが、命名者は、「ボナンタゴン」の方が気に入ったのかも知れませんね。それにしても、どんな人が、どんな意図で、エスぺラントから選んだのか、興味があります。なお、このことは、La Movado 7月号の Mikspoto 欄で紹介させていただきました。(峰芳隆)



■編集：ボナンタゴン編集委員会

■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」

ボナンタゴン：こんにちわ  
(エスぺラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991

TEL (0795)23-9000 FAX (0795)23-9031

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>

E-mail : [apikahall@ever.ocn.ne.jp](mailto:apikahall@ever.ocn.ne.jp)

## 学習例会の記録

Kie, kiam, kiuj kune lernis?

### <姫路>

7月25日<S'ino 大前宅> 大前、中橋、中村、馬場

8月22日<イーグレ第4会議室> 中橋、中村、馬場、三鍋

姫路では、3月以降、中村さんが世話役になって、『エクスプレス・エスペラント語』を復習しながら、互いに教え合うという形で初級からの再学習をしています。中村さんからの報告によれば、最近では“Kanto de ABC”や“La Espero”などの歌の練習もしているそうです。なお、可能な時には峰も出席して相談にのっていますが、7月と8月は行くことができませんでした。(Mine)

### <加古川：加古川総合文化センター>

7月28日：塚本、多田、馬場、

8月18日：塚本、多田、馬場、

テキストは“Katrina malfruas”。

## 今後の例会予定

Kie, kiam ni kunvenos?

★姫路 (午後2時～4時, 姫路国際交流センター)

9月26日(第4木曜日) 第4会議室

10月24日(第4木曜日) 第4会議室

11月28日(第4木曜日) 第4会議室

12月26日(第4木曜日) 第4会議室 (懇親会の後)

★加古川 (午後2時～4時, 加古川総合文化センター)

9月22日(第4日曜日) 会議室3

10月20日(第3日曜日) 会議室3

11月17日(第3日曜日) 会議室未定

12月15日(第3日曜日) 会議室未定

## 編集後記

今回の Verda Placo n-ro 23 より、第62回関西エスペラント大会の準備状況や大会情報を皆様にご覧いただくために隔月発行いたします。

大会まであと251日となりました。皆様のお力で姫路大会を是非成功させましょう。よろしくお祈りいたします。

次回は11月20日発行予定です。原稿をお待ちしています。

★★

“Verda Placo” (みどりのひろば) n-ro 23 2013年9月20日

発行：はりまエスペラント会 代表 峰 芳隆 高砂市北浜北脇 29-16

編集：多田龍二 明石市西明石町5-6-2 [t-ryuji@sky.plala.or.jp](mailto:t-ryuji@sky.plala.or.jp)